

### 左官とは

- ・左官とは、鏝(こて)という道具を駆使した「塗り」の技術によって、建物の壁や床などを作る職人です。日本の伝統的な家造りに欠かせない仕事です。
- ・近年では建築手法や素材の多様化によって業務も変化しており、伝統的な日本建築の仕上げ以外にも業務範囲を広げています。建築において、欠かすことのできない業種です。

### 道具説明

- ① **鏝**：壁土やセメントを塗る道具。多くは鉄製で、平たい板に握り柄をつけたもの。



- ② **鏝板**：壁などをこてで塗るとき、その材料を盛る板。



### 基本姿勢

**鏝の握り方**：聞き手の人差し指と中指で鏝の首を挟むように持上げ親指は柄の上部先端に軽く添える。**卵を握る感覚**で、鏝の柄と手の平には空間があるようにする。



### 基本動作

**鏝返し**：鏝の側（へり）に材料を乗せる。鏝板に材料を少し載せて、鏝板を起こし、鏝のへりで材料を掬い上げるように鏝板の上を下から上に鏝を滑らせる。



### 塗付動作

**塗付**：基本下から上に向かって体全体を使って大きく動かす。壁面に対して鏝の角度は、最初は大きいですが、材料の塗りのばしに応じて**順次角度を小さくしていく。手首には力を入れずに体全体で壁を押すつもりで塗っていく。（\*ここがポイント）**

